

令和7年3月吉日

関西大学校友会神奈川支部  
会員各位

三寒四温の日々が続きますが皆様におかれましてはお元気でお過ごしのことと拝察いたします。

早速ですが春の「山歩きの会」を下記にて計画いたしました。

ハイキングです、普段のウォーキングと変わらないので気軽に参加して頂きたくご案内いたします。

## 記

1. 開催日 : 令和7年5月24日(土)
2. 行先 : 国府津・曾我丘陵ウォーキングコース(次ページの地図、緑色の線のコース)  
下曾我駅(JR 御殿場線)～国府津駅(JR 東海道線)  
歩行距離 9.6Km  
歩行時間 約3時間(休憩含まず)
3. 温泉 : コロナの湯(チョット名前が怖いけど COVID-19 の前からあり天然温泉・源泉かけ流しです)  
入浴・食事
4. 出欠 : 4月20日までにこのメールへの返信をお願いします(TELでも可)

集合場所・時間・天候不順時の対応等詳細の案内は後日参加者のみに送ります。



山歩きの会世話役 鈴木慶章(昭47経)  
TEL 090-2169-9613  
e-mail keisyou2411@gmail.com

# ～東部にゆかりのある～ 小田原のおまつり



## 曾我の傘焼まつり

曾我の傘焼きまつりは日本三大仇討ちである「曾我兄弟の仇討」の曾我十郎・五郎兄弟が父の仇を討つ際に、傘を燃やして松明にしたという故事にちなんだお祭りです。八百余年に亘って『曾我兄弟』の故事を守り伝えられてきた伝統あるお祭りです。

- 開催月：5月
- 開催場所：梅の里センターほか



## 宗我神社祭礼

宗我神社祭礼は五穀豊穡を願う祭礼で、地域の山車と神輿がそれぞれゆかりの地区を回り、猿田彦を先頭にお宮入りがあります。江戸時代より続く神輿の巡行の儀は、山車も曳き出されており、神社の神輿渡御は4年に1度(閏年)の巡行となっています。

- 開催時期：9月
- 開催場所：宗我神社



## 小田原梅まつり

「小田原梅まつり」は、霊峰富士を望み約3万5千本の梅が咲き誇る曾我梅林と小田原城址公園で開催します。曾我梅林では開催期間中、郷土芸能の祭囃子、寿獅子舞などが行われます。

- 開催時期：2月
- 開催場所：曾我梅林、小田原城址公園ほか



※開催時期、開催場所含め内容は年度によって異なります。詳細は市ホームページをご確認ください。

## 小田原市 観光PRキャラクター 梅丸(うめまる)

小田原市の特産物である「梅」の実をモチーフにした顔立ちに、赤い甲冑姿が特徴の梅丸。趣味はおさんぽで、好物は曾我の梅干し、小田原みかん、あんこです。

梅丸が小田原の観光情報をInstagramで発信中



# おすすめスポット



## 富士山(関東の富士見百景)

「国府津・曾我丘陵ウォーキングコース」が国土交通省関東地方整備局により「関東の富士見百景」に選ばれました。コース上の富士見ポイントは国府津の西山農道休憩所や、「曾我の里散策コース」の見晴台からの眺めです。



## 梅林(曾我梅林)

曾我物語のゆかりの地として知られる曾我の里には別所、中河原、原の3つの梅林からなる「曾我梅林」が広がります。富士山と箱根の山々を背景に、約3万5千本の紅白色鮮やかな梅の花が咲き誇ります。(見ごろは2月上旬～3月上旬)



## みかん(小田原みかん)

小田原は温暖な気候と富士山の火山灰による水はけの良い土壌、相模湾に面する地形に恵まれ、江戸時代に柑橘栽培が始まりました。国府津地区や下曾我地区はみかんの産地で収穫時期にはたわわに実ったみかんの木を眺めることができます。



## ～100年フードに選ばれた『曾我の梅干し』～

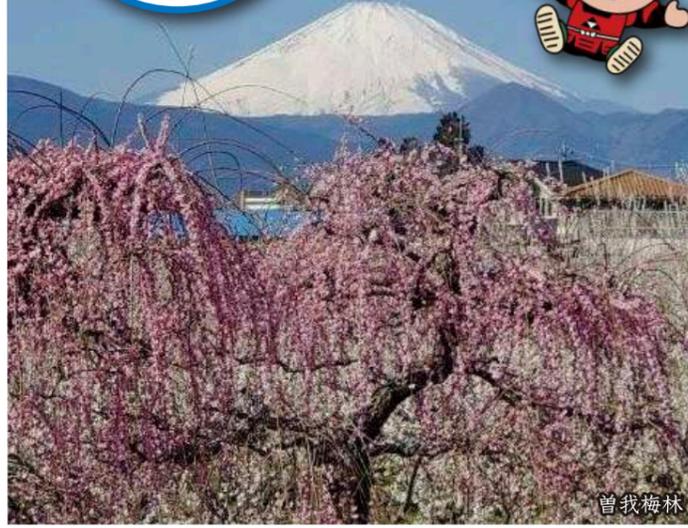
小田原の梅の歴史は戦国時代以前まで遡ります。箱根越えの宿場町として栄えた小田原には多くの旅人が訪れ、当時から『曾我の梅干し』は旅人の弁当の腐敗防止、疲労回復のため重宝され、小田原の名産品となりました。塩と梅だけで漬け、土干しで旨みを凝縮させる「白漬け」と呼ばれる伝統的な方法でつくられています。この『曾我の梅干し』が文化庁が実施する100年フードに選ばれました。



2023.12.25000

# ウォーキングタウン おだわら 散策マップ!

← 東部版



曾我梅林

### お問い合わせ

- ◆小田原市観光課 ☎0465-33-1521  
<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/kanko/>
- ◆小田原市観光協会 ☎0465-20-4192  
<http://www.odawara-kankou.com/>
- ◆小田原駅観光案内所 ☎0465-22-2339

### ウォーキングマナー5箇条

- ・やおはよう明るい挨拶さわやかに
- ・信号で、あわてずあせらず待つ余裕
- ・ひろがるな、参加者だけの道じゃない
- ・自分のゴミ、自分の責任もち帰る
- ・歩かせていただく土地に感謝して

散策マップは東部版のほかに中央版と西部版があります。見どころいっぱい的小田原市観光情報はこちらから。



## 1 眞楽寺

聖徳太子の開基にして天台宗の寺でしたが、親鸞上人が浄土真宗に改宗しました。寺宝には親鸞上人自作の木造阿彌陀如来像などがあります。境内には、市指定天然記念物のボダイジュがあります。



## 2 菅原神社

祭神菅原道真公を祀る菅原神社は、学問の神として入学受験者の合格祈願や崇敬者の参拝で賑わっています。境内には、わらべ歌「通じゃんせ」発祥の碑や市指定天然記念物のムクノキなどがあります。



## 3 光明寺

元は真言宗の寺でしたが、永仁5年(1297)、時宗の二代目である遊行二祖他阿真教上人(ゆぎょうにそたあしんぎょうしょうにん)との結縁により時宗に改宗されました。鉄道建設のため、境内地が300坪余になり、現在地に移転しました。



## 4 宝金剛寺

天長6年(829)、弘法大師の十大弟子の一人、果隣(ごうりん)大徳により開基されました。戦国時代には、小田原北条氏の祈願所として篤い信仰を受けました。庫裏は国の登録有形文化財、寺宝の大日如来坐像は国の重要文化財に指定されています。【国府津建武古碑】死者の往生と仏果を本願とし、根府川石を利用した地方豊かな表情の板碑で、造立は建武5年(1338)です。



## 5 田島横穴古墳群

田島横穴古墳群には合計32基存在しており、そのうち11基が市の指定史跡となっています。古墳時代中期から末期のもので、豪族の墓といわれています。



## 6 一徳寺

天陽山と号する臨済宗建長寺派の寺院で、創建は永仁6年(1298)で、開山は雪庭白禪師と伝えられています。今は臨済宗のお寺ですが、かつては天台宗であったといわれています。本尊は行基作と伝えられる釈迦如来坐像です。



## 7 玉泉寺

正応4年(1291)に開山した臨済宗の寺です。墓地には大磯鴨立庵の俳人三浦柴居(みうらさいぎよ)の墓や、門外には唐の国より経文が渡来する際、船底に積まれていた経石名号石(きょういしみやうごうせき)などがあります。



## 8 六本松跡

曾我山(当時は山彦山)の峠道で、六本の古松がありました。鎌倉時代には、曾我氏、中村氏、松田氏、河村氏の各豪族の居館と鎌倉を結んでおり、足柄道、鎌倉道、大山道、箱根道が交わる重要な峠で現在は芭蕉の句碑と孤山人(宗我神社神官)筆の六本松碑があります。



## 9 法蓮寺

小田原市小八幡の海で魚網にかかって出現したといわれる木彫毘沙門天立像があります。寺の北側の墓地内に曾我兄弟の母、満江御前の墓があります。



## 10 東光院

瑠璃山南谷寺と号し、薬師如来を本尊とする古義真言宗の寺です。もと剣沢の東岸にありましたが、文禄2年(1593)に現在地に移転しました。徳本の名号碑ほか石造物群があります。



## 11 曾我祐信宝篋印塔

塔の高さは2.2m。造塔年代、造立者、石工、造塔の意図など一切不明。基壇の上に座、基礎、塔身、笠、相輪の順で積み上げられたもので鎌倉時代の関東における基本的様式を備え、市の重要文化財に指定されています。



## 12 城前寺

曾我兄弟ゆかりの寺。境内には十郎、五郎、父曾我太郎祐信、母満江御前の供養塔、寺宝として曾我兄弟及び虎御前の木像が本堂に安置されています。



## 13 法輪寺

曾我氏ゆかりの寺。平安時代造立の薬師三尊像と、その脇には十二神将が祀られていますが、この三尊は古くは西隣の「宗我神社」の本地仏であったといわれています。



## 14 宗我神社

旧曾我六ヶ村の総鎮守。曾我郷を拓いた宗我部比古命(そがつひこのみこと)を祀っています。小田原北条氏の時代から小田原城鬼門擁護の神社とされていました。



## 15 瑞雲寺

中河原梅林の中にある寺で、縁結びと子宝を授かると伝えられる「洗心池とめん玉弁天」があり、曾我兄弟が父の仇を討つために願文を納めて「十人力」を授けられたという「力不動尊」が安置されています。市指定天然記念物の市内最大級のモッコクがあります。



## 16 梅の里センター

小田原特産の梅を活かした農業振興と地域の活性化を図る「梅の里づくり」事業の中心施設として建設されました。梅干しの展示とパネルで梅の里を紹介しています。散策の途中のお休み場所としてご利用ください。

### コースからちょっと寄り道



## A 風外窟

江戸時代初期に、住職生活を嫌いこの洞窟で修行して多くの水墨画を残した、禅僧風外慧薫(ふうがいえくん)が穴居した岩窟です。



## B 田島五輪塔

五輪塔45基と宝篋印塔(ほうきょういんとう)などがあります。近くにある礎石と思われるものは寺院跡であると推測され、比較的規模の大きな墓地であったといわれています。

### 曾我の里散策コース（見晴らしコース）

時間 約2時間 距離 8km

下曾我	原梅林	別所	見晴	六本松	曾我祐信宝篋印塔	城前	宗我神社	瑞雲寺	中河原	梅の里センター	下曾我
8分	8分	24分	16分	12分	24分	6分	12分	4分	12分	1分	
500m	600m	1500m	1000m	700m	1500m	300m	700m	200m	900m	100m	



- 注意事項**
- 野生の動物等（サル、イノシシ、ヘビ、ハチ等）が出没することがありますので、十分に注意して歩行ください。
  - 車に気をつけましょう。
  - 歩きスマホは危険です。
  - 適度な休憩と水分を補給を忘れずに。

### 曾我の里散策コース（里コース）

時間 約1時間30分 距離 4.8km

城前	宗我	瑞雲	中河原	梅の里	下曾我
6分	12分	4分	12分	1分	
300m	700m	200m	900m	100m	

下曾我	原梅林	別所	法蓮	別所	東光
8分	8分	8分	3分	10分	
500m	600m	600m	100m	800m	



見晴台からの眺め。



桜の季節、訪れたい  
沼代桜の馬場  
上町隧道、六本松跡から約2キロ。



眼下に相模湾が広がる。

- 【凡例】**
- トイレ
  - 天然記念物
  - 道標
  - 眺望スポット
  - コース案内
  - 富士見ポイント

### 国府津・曾我の里散策コース

時間 約2時間40分 距離 7.9km

下曾我	瑞雲	天津	宗我	法蓮	城前	東光	二宮尊徳遺髪塚	法蓮	玉泉	田島横穴古墳群	一徳	宝剛	菅原	真楽	国府津
18分	11分	8分	4分	8分	11分	8分	10分	13分	18分	4分	18分	8分	9分	6分	
900m	600m	400m	200m	400m	600m	400m	500m	700m	900m	200m	900m	400m	500m	300m	

### 国府津・曾我丘陵ウォーキングコース

時間 約3時間 距離 9.6km

一本松	上町	五国	西山農道	光明寺	菅原	真楽	国府津
25分	20分	6分	24分	2分	9分	6分	
1400m	1100m	500m	1200m	200m	500m	300m	

下曾我	梅の里	中河原	瑞雲	宗我	城前	曾我祐信	六本松
1分	12分	4分	12分	6分	24分	12分	
100m	900m	200m	700m	300m	1500m	700m	



コースは  
アプリでも  
楽しめます。

